

常任委員会の審査報告

総務市民常任委員会

工事請負契約の締結について、一般会計補正予算について、二本松市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

○工事請負契約の締結について（旧下川崎小学校・旧下川崎幼稚園解体工事）

問 当初予算額に対し落札額が約1億円安くなっており、予算額と落札額に開きがあるが、工事内容に変更等はあったのか。

答 実施設計において設計金額の算定を行っていたが、当初予算編成時点では予測が難しく、物価高騰、原油価格の高騰及び労務単価の上昇を最大限見込んだ額で予算を措置していた。入札の執行にあたり、設計金額を精査した上で予定価格を設定しており、最終的な入札結果において落札額と予算額に大きな開きが生じたものである。なお、工事内容に変更等はない。

○令和5年度二本松市一般会計補正予算

問 消防施設設備等維持管理経費について、修繕するサイレンは何基で、予算額にはポールの設置も含むのか。

答 修繕するサイレンは1基で、予算額はサイレン本体及び取付交換工賃の分であり、ポールの設置は含まない。

○二本松市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

意見 昨今の物価高騰等により市民が苦しい状況下において、国民健康保険税負担額が医療・介護分合わせて前年度から1人当たり345円、一世帯当たり2,984円安くなったことは、市民への配慮があり、職員の方の努力があったことを評価したい。



机上審査の様子

産業建設常任委員会

一般会計補正予算について

問 農業用飼肥料高騰対策事業について、対象となる畜産農家数及び飼育頭数は。

答 畜産農家数は178戸、飼育頭数は乳用牛、肥育牛及び繁殖牛を合わせて3,245頭として積算している。

意見 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を有効に活用し、引き続き市内の経済活性化や物価高騰等への対策を続けてほしい。

問 新規就農者支援事業について、新規就農者8名の地域別の内訳は。また、機械等は何を購入するのか。

答 二本松地域4名、安達地域2名、岩代地域0名、東和地域2名の合計8名であり、主にトラクター、その他パイプハウス、消毒用スプレーヤー、自走式防除機などを購入するものである。

意見 農業の担い手不足が進んでいるため、新規就農者に対するより一層の支援の充実化を図ってほしい。



机上審査の様子

6月12日に付託された各議案は、6月14日及び15日に各常任委員会で詳細な審査が行われ、最終日20日の本会議で、各常任委員長から審査の経過と結果が報告されました。各常任委員長から報告された審査の主な状況をお知らせします。

文教福祉常任委員会

一般会計補正予算について

問 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業について、給付金支給時期の見込みは。

答 令和5年度の住民税非課税世帯（最大で4,800世帯）に対して1世帯当たり3万円を支給するもので、早ければ7月中に支給したいと考えている。

意見 対象世帯へ迅速に給付金が支給されるよう事務を進めてもらいたい。

問 市民プール管理運営経費について、軒天の破損に至った原因は。

答 設計業者及び施工業者に確認したところ、強風により軒天の部材が落下したもののだが、これまでの度重なる地震等の自然災害により、プール室内と軒天との間をふさぐ部分に隙間ができ、軒天の内側に湿気が入り込み、部材が劣化したことが原因ではないかとのことであった。なお、今回の修繕にあたっては、これまで使用していたケイ酸カルシウム板ではなく、湿気に強いアルミ製の部材に変更することで同じような破損が生じないように

対応したい。

意見 修繕等行う際は施工方法を十分に検討し、また、地震等があった際にはその都度総点検すべきである。



机上審査の様子



現地調査の様子

～議会改革調査特別委員会～ 常任委員会活動の充実に係る上申書を提出しました!!

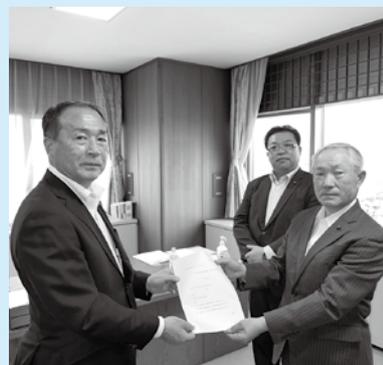
議会改革調査特別委員会では、5月19日、常任委員会活動の充実に係る上申書を提出しました。その内容を紹介します。

要 旨

常任委員会活動の充実

詳 細

- (1) 常任委員会の今期の活動テーマを設けること
- (2) 閉会中の継続審査として所管事務調査を行うこと
- (3) 活動テーマに沿った関係団体と懇談会を行うこと



菅野委員長と坂本副委員長が
本多議長に提出しました